

1. 6月全国行事
 - 1) 全国安全週間準備月間 6月1日～6月30日
 - 2) 環境月間 6月1日～6月30日
 - 3) 環境の日 6月5日
 - 4) 危険物安全週間 6月3日～6月9日
2. 安全・衛生・防災の心得 : 5月の安全衛生と連休明け心得／油断大敵 フォークリフト作業
3. システム監査 良い事例(抜粋)
4. 事故・災害事例から : 工事中バックしてきたトラックで死亡
5. ヒヤリハット事例 : フォークリフト使用時のパレット割れによるドラム缶の転倒

2. 安全・衛生・防災の心得 : 5月の安全衛生と連休明け心得／油断大敵 フォークリフト作業

1) 5月の安全衛生と連休明けの心得 「部下や同僚の心身の動きに注意」

- ・5月のこの時期は、新入、転入者などが作業に慣れてきた頃ですが、特に安全作業については、まだ、油断大敵です。注意しましょう。
- ・またこの時期には入学や就職、人事異動、一人暮らしなど、新しい環境にお適応できない人などには、「五月病」とも呼ばれる、うつ病に似た症状が起こることがあります。上司や同僚、場合によっては医者には相談しましょう。

2) 油断大敵 フォークリフト作業 「過重積み・急旋回・急制動・スピード・わき見」

- ・フォークリフトはさまざまな業種のさまざまな場所で、荷役運搬作業をできる便利な車両ですが、その使い方によっては事故・災害のリスクを多く含んでおり、近年減少してきているとはいえ、年間30人前後の死亡災害が発生しております
- ・休業4日以上事故・災害を型別にみると、第一位がフォークリフトのマストとヘッドガードにはさまれるなどの「はさまれ・巻き込まれ」が約40%、2位が倉庫などがバックしてきたフォークリフトに激突されたなどの「激突され」で約25%、以下「墜落・転落」「転倒」「激突」などになっております。
- ・主な原因は、フォークリフト特有の機能を理解せずに行った誤った操作によるもの、例えば、急旋回、急制動、スピードの出しすぎ、わき見運転、不十分な安全確認など、運転者の不安全行動によるものが多く見られます。
- ・また、作業計画の未完成、作業指揮者の未選定、フォークリフトの用途以外の使用、人の通行と車両の通行路を明確にしていないなど、管理の問題によるものも少なからずみられます。
- ・フォークリフトによる災害の被災者は、運転者だけでなく、周りの作業者にも及ぶことがあります。それぞれの立場・持ち場でフォークリフトの安全作業に関心を持ち、目を光らせる必要があります。



3. システム監査 良い事例(抜粋)

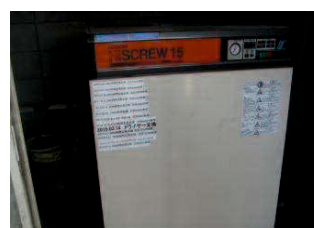
①宇都宮工場

廃水処理室 パックテストを整理して保管しており、期限も見易くなっていた。



②東日本TC宇都宮

コンプレッサの管理日時が明確に表示されていた。



4. 事故・災害事例から : 工事中バックしてきたトラックで死亡

他社災害事例

(1)災害のあらまし

製品出荷場のコンクリート床を補修するため、ブレーカーで床の一部を破砕していた常駐工事会社の作業員(男性・65歳)が、バックしてきた大型トラックにひかれて死亡しました。

(2)災害の主な原因

- ①被災者はトラックの真後ろに入り込んできて作業していたので運転手の視野に入らなかったこと。
- ②被災者にはブレーカーの騒音でトラックのバック警笛が良く聞こえなかったと思われること。
(被災者は騒音性及び高齢難聴であった)
- ③工事個所に立ち入り禁止等の危険防止の措置が行われていなかったこと。
- ④運転者は車を動かす時には周辺をひと回りして安全を確認することになっているが、急いでいたので省略したこと、など。

(3)災害の防止対策 例

- ①短時間(短期間)の作業であっても、車が出入りするような箇所で工事等を行う場合は、バリケード等の立入禁止措置を実施する。
- ②工事の発注者、工事業者、工事現場の担当者は工事前に現場で安全対策等について協議し確認する。
- ③トラック等の車両を動かす際は、再度周辺の安全確認を行うことを習慣づける。
- ④音で危険を知らせる手段は、難聴等の人もいることを前提に、確認や対策を行う、など。

(3)環境安全部から

運転者は車を動かす時には周辺をひと回りして安全を確認することになっている。しかし、急いでいたので省略したとのことだが、急いでも誘導者が不在の場合は、特に車を動かす時には周辺をひと回りして安全を確認することが重要です。

5. ヒヤリハット事例 : ゴム手袋の破損

・事業場より提出されたヒヤリハットです。危険予知活動に利用してください。

事例	製品が落下して作業者と接触しケガをする
どこで	大型化成ラインで
あらまし	大型バスケットを吊り上げようとした時、吊り上げチェーンがセット棒にからんで、セット棒が外れて、ヒヤリとした
原因	吊り上げチェーンとセット棒が絡んでセット棒が外れる
教訓・対策	吊り上げチェーン位置の確認不足